Mar.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

適　用　規　格				
定　格	使用温度範囲	−40℃ ～ +105℃ (通電による温度上昇を含む)	保存温度範囲	1 −40℃ ～ +60℃
	定格電圧	AC,DC 1000V	定格電流	300A/1pin 削除 2
			適合電線	150sq 2

性　　能

	項　　目	試　験　方　法	規　　格	QT	AT
構造	外観,構造,仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	接触抵抗	DC 1 A で測定する。	0.3 mΩ以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 250 Vで測定する。	5000 MΩ以上	○	−
	耐電圧	AC 2000 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡･絶縁破壊がないこと。	○	−
機械的性能	総合挿抜力	毎分30mm±3mmの速さで、適合コネクタで測定する。 (PS2-2WP/6C/6C + PS2-6PC×2 + PS2-1618PCFA×12 の組合せ)	挿入力 250 N以下	○	−
			抜去力 250 N以下	○	−
	繰り返し動作	毎時600回以下の速さで 50 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗の変化量 : 0.5 mΩ以下 ②破損,ひび,部品のゆるみがないこと。	○	−
	耐振性	周波数 10 ～ 55Hz, 片振幅 0.75mm, 5分を1サイクルとし、3軸方向各10サイクル(計30サイクル)の振動を加える。	①10 μs以上の電気的瞬断がないこと。 ②破損,ひび,部品のゆるみがないこと。	○	−
	耐衝撃性	加速度 490m/s^2, 持続時間 11ms, 正弦半波 3 軸方向 各 3 回 衝撃を加える。	①10 μs以上の電気的瞬断がないこと。 ②破損,ひび,部品のゆるみがないこと。	○	−
環境的性能	温度サイクル	温度 -40 → 105 ℃ 時間 30 → 30 分 槽の移し変え時間は2～3分とする。 上記を 1サイクルとし、嵌合状態で 5サイクル実施し､常温常湿中に 1～2時間放置する。	①接触抵抗の変化量 : 0.5 mΩ以下 ②絶縁抵抗:1000 MΩ以上 ③破損,ひび,部品のゆるみがないこと。	○	−
	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃,湿度 90～95% 中にカン合状態で 96 時間放置後､常温常湿中に 1～2 時間放置する。	①接触抵抗の変化量 : 0.5 mΩ以下 ②絶縁抵抗:1000 MΩ以上 ③破損,ひび,部品のゆるみがないこと。	○	−
	耐熱性	温度 105±2 ℃中に カン合状態で 96 時間放置後､常温常湿中に 1～2 時間放置する。	①接触抵抗の変化量 : 0.5 mΩ以下 ②絶縁抵抗:1000 MΩ以上 ③破損,ひび,部品のゆるみがないこと。	○	−
	耐寒性	温度 -40±2 ℃中に カン合状態で 96 時間放置後､常温常湿中に 1～2 時間放置する。	①接触抵抗の変化量 : 0.5 mΩ以下 ②絶縁抵抗:1000 MΩ以上 ③破損,ひび,部品のゆるみがないこと。	○	−
	耐腐食性 (塩水噴霧)	温度 35±2℃､濃度 5±1%の重量比の塩水にて48±4 時間放置後、試験後常温で水洗いした後､常温常湿中に24時間放置､乾燥させる。	コネクタの機能を損なうような､はなはだしい腐食等の異常がないこと。	○	−

	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
2	2	DIS-E-004819	MO.SHIMOYAMA	NM.NISHIMATSU	13.10.01

備考
1 保存温度範囲は梱包材を含めた未使用状態の保存条件を示しています。
製品実装後の保存条件は使用温度範囲が適用となります。
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。

承　認	AO.SUZUKI	11.11.26
検　図	RI.TAKAYASU	11.11.26
担　当	KI.NAGANUMA	11.11.26
製　図	KI.NAGANUMA	11.11.26

注　QT:確認試験　AT:製品検査　○:適用項目

HRS	製品規格表	図番	SLC4-127810-00
		製品名	PS2-2WP/6C/6C
	ヒロセ電機株式会社	製品ｺｰﾄﾞ	CL236-1032-9-00 2 1/1